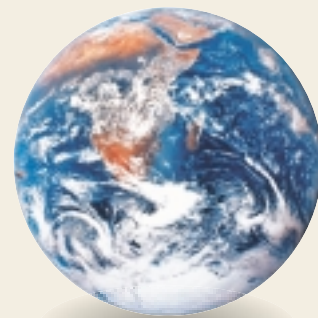


原子力教育シンポジウムに引続いて  
11月26日(木)・27日(金)に開催



東京大学グローバルCOEプログラム

「世界を先導する原子力教育研究イニシアチブ (GoNERI)」



## 創立二周年シンポジウム

### 開催案内

東京大学では、文部科学省グローバルCOEプログラム拠点の一つとして、「世界を先導する原子力教育研究イニシアチブ」を2007年度に創立し、各位のご支援をいただきながら活動を続けております。このたび創立二年半の折り返し点にあたり、来る2009年11月25日に社団法人日本原子力学会との共同主催により開催する原子力教育シンポジウムに続いて、11月26日・27日に創立二周年シンポジウムを開催いたします。ご多忙中とは存じますが参加下さいますようご案内申し上げます。

拠点リーダー 岡 芳明

- **主 旨** 拠点全体のシンポジウムは2007年度に2回に分けて開催した創立記念シンポジウム、および2008年度に開催した創立一周年記念シンポジウムに続き第4回目です。  
11月26日には、国際交流およびサステナビリティとエネルギーの二つをトピックスとして取り上げ、拠点内外からの講演と意見交換を実施します。11月27日には、法工学・コミュニケーション・核不拡散のいわゆる原子力社会学と、原子力エネルギーおよび放射線応用の分野から、これまでの具体的な活動成果報告とともに、今後の展開に関する発表を予定しております。また、拠点博士課程院生・若手研究者によるポスター発表を二日間おこないます。
- **開催日時**

11月25日(水)	10:00~17:30	原子力教育シンポジウム(日本原子力学会と共同主催)
	17:30~19:00	懇談会
11月26日(木)	10:00~18:15	創立二周年シンポジウム(国際交流、サステナビリティ)
11月27日(金)	10:00~18:00	同上(原子力社会学、原子力エネルギー、放射線応用)
11月26日(木)・27日(金)	14:00~15:00	若手ポスター発表コアタイム

(詳細決まり次第、拠点ホームページに公開予定です。[http://www.n.t.u-tokyo.ac.jp/gcoe/index\\_j.html](http://www.n.t.u-tokyo.ac.jp/gcoe/index_j.html))
- **開催場所** 東京大学 武田先端知ビル 5階 武田ホールとホワイエ  
〒113-0032 東京都文京区弥生2-11-16  
(本郷キャンパス浅野地区内、東京メトロ千代田線根津駅下車徒歩5分、南北線東大前駅下車徒歩7分)  
(付近地図:[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_16\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html))
- **参加費** 無料

プログラム詳細決まり次第、改めてご案内します。

2009年11月13日(金)現在

創立二周年シンポジウム プログラム  
「世界の原子力をリードする大学教育の飛躍を目指して」  
The Second Anniversary Symposium of GoNERI's Foundation  
“Steps toward Leading the World in Nuclear Education of Universities”

2009年11月26日 創立二周年シンポジウム (第1日)

場所：東京大学 武田先端知ビル 5階 武田ホール

(敬称略)

10:00-10:05 開会挨拶 拠点サブリーダー・教授 田中 知

10:05-12:10 国際交流 (英語セッション)

ー原子力教育研究における国際交流の新たな可能性を目指してー

講演

【座長：田中 知】

京都大学 大学院エネルギー科学研究科エネルギー変換科学専攻

教授 小西 哲之

東海大学 工学部エネルギー工学科

教授 二見 常夫

東京大学 大学院工学系研究科原子力国際専攻

教授 高橋 浩之

東京工業大学 原子炉工学研究所

教授 有富 正憲

エコール・デ・ミン・ド・ナント

学長 Stephane Cassereau

12:10-13:00 昼休み

13:00-14:00 国際交流 (英語セッション)

パネル討論

【司会：高橋 浩之】

「原子力教育研究における国際交流の新たな可能性を目指して」

・上記講演者から小西、二見、高橋、Cassereau の各氏

・エコール・デ・ミン・ド・ナント

准教授 Abdesselam Abdelouas

14:00-15:00 博士課程大学院生と若手研究者のポスター発表 (コアタイム)

15:00-17:00 サステナビリティとエネルギー

ーエネルギーセキュリティと地球温暖化防止に原子力はどこまで貢献できるのかー

講演

【座長：藤井 康正】

「日本の中長期ビジョンと原子力」

東京大学 特任教授 (キャノングローバル戦略研究所理事 研究主幹) 湯原 哲夫

「低炭素化に必要な総合的新長期戦略」

東京大学 名誉教授 (独立行政法人製品評価技術基盤機構理事長、前国連大学副学長)

安井 至

「原子力がサステナブルエネルギー源であるために」

東京大学 大学院工学系研究科原子力国際専攻

教授 田中 知

17:00-17:15 休憩

17:15-18:15 サステナビリティとエネルギー

パネル討論

【司会：藤井 康正】

「エネルギーセキュリティと地球温暖化防止に原子力はどこまで貢献できるのか」

・上記講演者

・経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部原子力政策課

(依頼中)

・電気事業連合会 原子力部

部長 高橋 祐治

18:15-19:30 若手研究者交流会 (武田先端知ビル・ホワイエ)

## 2009年11月27日 創立二周年シンポジウム(第2日)

場所: 東京大学 武田先端知ビル 5階 武田ホール

(敬称略)

10:00-10:20	グローバルCOE拠点 活動の状況と今後の展開	拠点リーダー・教授	岡 芳明
10:20-11:20	核不拡散	【座長: 班目 春樹】	
	活動の概要	客員教授(日本原子力研究開発機構)	久野 祐輔
	核セキュリティ強化のための国際的な動向と取組	外務省(博士課程修了)	金子 智雄
	先進再処理の保障措置	日本原子力研究開発機構(博士課程修了)	井上 尚子
11:20-12:20	パブリックコミュニケーション	【座長: 班目 春樹】	
	学生の自主的な学習を誘起する仕組みの試み	准教授	木村 浩
	工学系学生向け社会科学リテラシー教育の試み		
	: HLW(高レベル放射性廃棄物)処分に関する国際サマースクール開催報告	特任助教	寿楽 浩太
	「公論」の場の構築に向けて		
	-HLW問題を題材とするワークショップの試み	特任准教授	神里 達博
12:20-13:05	昼休み		
13:05-14:05	原子力法工学	【座長: 木村 浩】	
	社会と法制度設計	教授	城山 英明
	技術と法の構造	客員教授(原子力安全基盤機構)	西脇 由弘
	原子力法工学の目指すもの	教授	班目 春樹
14:05-15:05	博士課程大学院生と若手研究者のポスター発表(コアタイム)		
15:05-16:55	原子力エネルギー	【座長: 吉川 暢宏】	
	未来型原子力エネルギー、スーパー高速炉・スーパー軽水炉の研究開発	教授	岡 芳明
	原子力熱流動実験	准教授	染矢 聡
	粒子法シミュレーションの発展	教授 越塚誠一、准教授 酒井幹夫、助教	柴田 和也
	先進的核融合の研究とプラズマ物理	教授	吉田 善章
	原子力関連国際機関における技術情報基盤構築	教授	関村 直人
	X線CT技術とシミュレーション技術を融合した材料強度評価	教授	吉川 暢宏
	核燃料サイクル、放射性廃棄物処分の社会工学	教授	田中 知
	放射性廃棄物処分の科学	教授	長崎 晋也
	12年にわたる岩石の長期クリープ試験	教授 大久保誠介、准教授 福井勝則、助教	羽柴 公博
16:55-17:05	休憩		
17:05-17:55	放射線応用	【座長: 長崎 晋也】	
	植物研究における放射線の利用	教授	中西 友子
	高温水放射線化学の新展開	教授	勝村 庸介
	先進小型加速器開発の成果と展開	教授	上坂 充
	東京大学における放射線計測研究の展開	教授	高橋 浩之
17:55-18:00	閉会挨拶	拠点リーダー・教授	岡 芳明